

| 令和7年第15回厚岸町教育委員会会議録 | | | |
|---------------------|-------|---------------------|---------|
| 招 集 | 日 時 | 令和7年11月26日 午前10時00分 | |
| | 場 所 | 厚岸町役場 2階 庁議室 | |
| 開 会 日 時 | | 令和7年11月26日 午前10時00分 | |
| 閉 会 日 時 | | 令和7年11月26日 午前10時17分 | |
| 出 席 委 員 | | 田 辺 正 保 | |
| | | 濱 秀 利 | |
| | | 森 脇 直 美 | |
| | | 成 澤 幸 恵 | |
| 欠 席 委 員 | | | |
| 会議録署名 委 員 | 教 育 長 | 滝 川 敦 善 | |
| | 委 員 | 森 脇 直 美 | |
| 会 議 出 席 者 | 教 育 長 | 滝 川 敦 善 | |
| | 事務局職員 | 管理課長 | 諸 井 公 |
| | | 指導室長 | 藏 光 貴 弘 |
| 生涯学習課長 | | 車 塚 洋 | |
| 厚岸情報館長 | | 川原田 恵 | |
| 海事記念館長 | | 菅 原 卓 己 | |
| B&G海洋センター所長 | | 千 葉 隆 行 | |
| 管理課補佐兼総務係長 | | 余 西 弘 希 | |
| その他の者 | | | |

議事日程

| 日程 | 議案番号 | 付 議 事 件 |
|----|--------|------------------------------|
| 1 | | 開会 |
| 2 | | 会期の決定 |
| 3 | | 前回会議録の承認 |
| 4 | | 会議録署名委員の指名 |
| 5 | (議案) | |
| | 議案第52号 | 令和7年度厚岸町一般会計補正予算(教育費)の申出について |
| 6 | | 閉会 |

令和7年第15回厚岸町教育委員会

令和7年11月26日

午前10時00分開会

- 教育長** ただいまから、令和7年第15回厚岸町教育委員会を開会します。これから、本日の会議を開きます。
 なお、本日の日程は、既に配付されている日程表のとおりであります。

- 教育長** 日程第2「会期の決定」についてであります。委員会の会期を本日、11月26日の1日間としてよろしいですか。
 それでは、会期を本日11月26日の1日間といたします。

- 教育長** 日程第3、「前回会議録の承認」についてであります。
 令和7年10月21日に開会した第14回教育委員会の会議録の承認についてであります。会議録署名委員の森脇委員、私がそれぞれ署名済みでありますので、これをもちまして承認とさせていただきます。

- 教育長** 日程第4、「会議録署名委員の指名」についてであります。本日の会議録署名委員は、会議規則第18条の規定により、成澤委員を指名いたします。

- 教育長** 日程第5、議案第52号「令和7年度厚岸町一般会計補正予算（教育費）の申出について」を議題といたします。
 職員は、提案理由と議案内容の説明をしてください。

- 管理課長** ただ今上程いただきました、議案第52号「令和7年度厚岸町一般会計補正予算（教育費）の申出について」その提

●管理課長 案理由と内容についてご説明申し上げます。

議案書1ページをご覧ください。

令和7年12月10日から開会予定の「第4回厚岸町議会定例会」に上程する、「令和7年度厚岸町一般会計補正予算の教育費に関する予算」を厚岸町長に申し出いたしたく、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第29条の規定により、本案を提出するものであります。

提案内容につきましては、別に配布させていただいております、議案第52号別紙の「平成7年度厚岸町一般会計補正予算（教育費）事項別明細書」によりご説明いたします。

始めに、教育費全体の歳入・歳出予算について、ご説明いたします。

資料1ページの下段をご覧ください。

教育費全体の歳入予算では、現予算額8,876万6千円から99万6千円を減額し、補正後の予算額は、8,777万円となります。

16款「国庫支出金」、現予算額1,367万円から83万5千円を減額し、補正後の予算額は、1,283万5千円、22款「諸収入」現予算額3,786万9千円から3万9千円を計上し、補正後の予算額は、3,790万8千円、23款「町債」は、現予算額2,850万円から20万円を減額し、補正後の予算額は、2,830万円となります。

続いて3ページをご覧ください。教育費全体の歳出予算であります。

9款 教育費、現予算額4億8,150万5千円から380万2千円を計上し、補正後の教育費の予算額は4億8,530万7千円となります。

●管理課長 詳細につきましては、各課からご説明申し上げます。

私からは管理課所管の補正予算についてご説明いたしますが、12月補正予算に関しましては、当初予算に未計上で新たに発生した事業、また、3月補正予算までに予算不足が生じる事業が主な内容であります。1ページにお戻り願います。

歳入であります。

16款「国庫支出金」、2項「国庫補助金」、8目「教育費国庫補助金」40万6千円の減、「特別な支援を必要とする生徒の看護師派遣」のための委託料に対する国からの補助であります。対象生徒の登校予定日数減に伴う減額補正であります。

2節小学校費補助金23万7千円の減、及び3節中学校費補助金19万2千円の減は、説明欄記載の「特別支援教育就学奨励費補助金」、「要保護児童生徒援助費補助金」とともに、対象者の減少により年度末までの事業費を再積算し、事業費の減少による補助金の見込みの減であります。

続いて、歳出であります。3ページをご覧ください。9款 教育費、1項、教育総務費、2目、事務局費、1,000円の増、4ページ記載の010教育委員会事務局の負担金補助及び交付金、1,000円の増は安全運転管理者講習の受講にあたり、受講料が4,500円から5,100円に改定されたことに伴う増額補正であります。3目、教育振興費、174万2千円の減、4ページ記載の020高等学校生徒募集支援52万4千円の減は、厚岸翔洋高校生徒募集事業の地域みらい留学対面説明会の実績減と、その下の160教育支援体制121万8千円の減、教育支援体制業務委託料で、先ほど歳入予算でもご説明させていただきましたが、「特別な支援を必要と

●管理課長 する生徒の看護師派遣」のための委託料で、対象生徒の登校予定日数減に伴う減額補正であります。

4目、教員住宅費、78万8千円の減、4ページ記載の010教員住宅 4千円の増は、教員住宅料納付書の印刷に係る経費でシステム変更に伴う納付書様式の変更による用紙購入経費に係る増額補正であります。その下の040教員住宅解体事業79万2千円の減額補正は、住の江教職員住宅解体に係る事業費確定に伴う減であります。6目、スクールバス管理費23万円の減、4ページ記載の020スクールバス運行23万円の減は、臨時輸送を予定していた事業をスポーツ係が所管する事業としたことによる減額補正であります。

5ページをご覧ください。2項、小学校費、1目、学校運営費1万6千円の減、6ページ記載の「010小学校運営一般」2万6千円の減、各学校のピアノ調律手数料の金額確定による減であります。050太田小学校1万円の増は、保健室寝具のクリーニングが新たに必要となったことによる増額補正であります。次に、2目、学校管理費111万2千円の増、6ページ記載の010学校管理、需用費・修繕料の増額補正は、学校施設の修繕が新たに発生した事に伴う増額補正のほか、廃校となった小学校の維持補修が必要となったことによる増、そのほか、委託料は契約金額確定による減、備品購入費9千円の増は、主に、消防用設備の点検の際に、厚岸小学校の消火器が消火器の凹みにより不適合との判断を受けたことから新たに1本を購入したものであります。

公課金8千円の増額補正は、昨年度、厚岸小学校に配備した軽トラックの重量税が当初予算に未計上となっていたことから、増額補正するものであります。次に、3目 教

●管理課長 育振興費142万9千円の減、6ページ010小学校教育振興費6千円の増、教師用教科書の値上げによる増額補正。

8ページをご覧ください。050要・準要保護児童就学援助費等94万7千円の減、060特別支援教育就学奨励48万8千円の減は、実績及び年度末までの見込みによる減額補正であります。次に、3項中学校費、1目学校運営費1,000円の増、8ページ記載の010中学校運営費一般2万9千円の減は、各学校のピアノ調律手数料の金額確定による減額補正であります。その下段、040真龍中学校3万円の増額補正は、電話料金の増による増額補正であります。

次に、2目、学校管理費248万円の増、8ページ記載の010学校管理、248万円の増、主に、需用費・燃料費の8千円の増額補正は、草刈業務に係る燃料の使用量増、修繕料の増額補正は、主に、真龍中学校機械室換気扇風圧シャッター3か所の交換20万3,500円のほか、太田中学校消防用設備修繕に159万5千円、その他、学校施設の修繕が新たに発生した事に伴う増額補正であります。

次に、3目、教育振興費191万5千円の減8ページ記載の010中学校教育振興2万3千円の減、主に、報償費1,000円の減額補正は新中学生入学記念品購入に係る実績減、10ページ役務費・手数料4万9千円の減は、各中学校における修学旅行に係る企画料など実績減、釧路中学校体育連盟負担金1万7千円の増は、これまで生徒数に200円を乗じた金額を負担金として請求されておりましたが、この算出では地区中体連の運営に関して予算不足となることから、新たに中体連参加生徒数に200円を乗じた金額を上乗せした金額を負担金とすることとされたことに伴う、増額補正であります。

●**管理課長** 020中学校修学旅行助成72万6千円の減は、町内中学校の修学旅行が終了し、助成金額確定による減、040要・準要保護生徒就学援助費等85万2千円の減、050特別支援教育就学奨励31万4千円の減は、ともに、実績及び年度末までの見込みによる減額補正であります。

続いて15ページをご覧ください。6項 保健体育費、4目、学校給食費143万円の増、16ページ020学校給食センター143万円の増、需用費148万円の増、消耗品費26万3千円は主に、学校給食従事者に係る消耗品の購入や調理用途別の専用器具などの購入が必要になったことによる増、光熱水費75万2千円の増は、実績及び年度末までの見込みによる電気料の増、修繕料の46万5千円は、調理機器の故障や設備の修繕に伴う増額補正であります。委託料5万円の減は、実績及び年度末までの見込みによる減額補正であります。

以上、管理課所管の補正予算の説明とさせていただきます。

ご審議のうえ、ご承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●**生涯学習課長** それでは私からは、生涯学習課に関する補正予算について、ご説明いたしますが、生涯学習課におきましても、当初予算に未計上で新たに発生したものや、3月補正予算までに予算不足が生じる事業が主なものとなっております。

事項別明細書 1ページ、2ページをご覧ください。

歳入であります。22款、諸収入、6項、雑入、3目、雑入、3節、雑入、3万9千円の増は、勤労者体育センターの窓ガラスが割れたことに伴う共済金の受入により、新た

●生涯学習 に計上するものであります。下段の23款、町債、1項、町課長 債、8目、教育債、5節、社会教育債、20万円の減であります。当初、アッケシソウ栽培地整備事業費を300万円とし、これを過疎債にて充当とするものとしておりましたが、この度、事業費確定に伴い、過疎債280万円を充当することとなったことから、当初からの差額分、20万円を減額補正したものであります。

続きまして、歳出であります。9ページ、10ページをご覧ください。5項、社会教育費、1目、社会教育総務費020 社会教育委員 2千円の減は、弟子屈町で開催されました釧路管内社会教育委員研究大会での資料代として、当初、負担金 6千円として予算計上しておりましたが、今回、資料代として消耗品費に組み換える必要が生じたことから、負担金6千円を減額し、消耗品費の方で、実績額である資料代4千円を増額補正したものであります。2目、生涯学習推進費、020生涯学習施設2万9千円の増は、生涯学習係で使用している公用車において、後輪のサスペンションに不具合が生じたことに伴う修繕費の増額であります。

3目、公民館運営費、020公民館管理9千円の増は、中央公民館筑紫恋分館のストーブにおいて、灯油ホースが経年劣化によって亀裂が生じ、灯油が漏れ出したことに伴う修繕費の増額であります。

12ページをご覧ください。030公民館活動1万円の増は、高齢者を対象に月一回の頻度で開催しております、生きがい大学の送迎バスの燃料であります軽油代の不足分1万円の増額であります。4目、文化財保護費、040史跡国泰寺跡保存活用計画策定委員会、84万8千円の増。謝礼金

●生涯学習 課長

につきましては、前年度、令和6年度末に、今後の史跡の保存・活用の方向性を示した「史跡国泰寺跡保存活用計画」が策定されたことにより、今年度、計画策定のための委員会の開催が不要となったことによる、6万7千円の減額であります。また、特別旅費におきましても、同じく委員会の開催が不要となったことによる、22万9千円の減額であります。印刷製本費、114万4千円の増は、先ほど申しました、史跡国泰寺跡保存活用計画を200冊刊行することに伴う、印刷製本費114万4千円の増額であります。

085アッケシソウ保護育成、4万4千円の減。賃借料におきまして、例年、年2回実施しております、厚岸湖岸のアッケシソウ自生地における生育状況確認調査が、天候等の関係で、1回のみの実施となったことに伴う、船借上料1回分、4万4千円の減額であります。090アッケシソウ栽培地整備事業、14万円の増は、厚岸湖岸チカラコタン地区にあるアッケシソウ栽培地の地盤嵩上げと湖水を引き込む取水口の形状変更を行った施設整備工事に伴う執行額の確定による係数整理であります。5目、博物館運営費100万2千円の増020海事記念館99万円の増は、主に、燃料単価高騰に伴う燃料費、灯油9千円、重油15万4千円16万3千円の増、また、電気料金高騰に伴う光熱水費17万8千円の増額であります。修繕料、64万円の増につきましては、主に海事記念館のエレベータの圧力計とコンデンサー等の取替修繕、プラネタリウム室座席足下にある誘導灯の取替修理等に伴う修繕料の増額補正であります。施設管理委託料9千円の増は、施設内の日常清掃委託料において本年10月4日より、北海道の最低賃金が改定されたこと等に伴う施設清掃委託料の増額であります。040太田屯田開

●生涯学習 拓記念館 1万2千円の増は、電気料金高騰に伴う光熱水費
課長 の増額であります。6目、情報館運営費59万5千円の増。

14ページをご覧ください。説明欄、020厚岸情報館60万6千円の増は、消耗品費2万円の増は、館外での図書の貸し出し作業等で使用しているノート型パソコンのバッテリー購入に伴う増額であります。修繕料、52万9千円の増は、情報館2階女子トイレ児童水洗取替工事と1階雑誌コーナーに設置されているイスの布貼替え修繕に伴う増額となっております。通信運搬費、1万2千円の増は、道外の図書館と情報館との間で交わされました相互貸借本、お互いに貸したり、借りたりした本が増えたことによる送付の際の切手代の増額となっております。施設管理委託料、4万5千円の増は、先ほどご説明しました本年10月4日より、北海道の最低賃金が改定されたことに伴う施設清掃委託料の増額であります。080情報館整備事業、1万1千円の減は、施設2階部分の窓と外壁のコーキング修繕工事に伴う執行額の確定による係数整理であります。

続きまして、6項、保健体育費、2目、社会体育費、134万3千円の増、011部活動地域移行検討協議会、41万5千円の増、燃料費18万5千円の増は、年度当初に見込んでいなかった大会出場に対する送迎バスに要したガソリン代並び軽油代の増額であります。行政業務委託料23万円の増は、先ほどご説明いたしました、大会出場のための運行時間が増加したことによるスクールバス運行委託料の増額であります。

020社会体育一般41万9千円の減、修繕料、35万9千円の減は、現在使用している公用車を廃車とし、新しくリース契約することから、これまでの公用車に対する車検整備

●生涯学習 が不要となることによる公用車備品料の減額であります。
課長 手数料2万3千円並びに重量税3万7千円につきましても、これまでの公用車に対する車検整備が不要となることによる減額であります。040スポーツ施設134万7千円の増、消耗品費4万円の増は、スケートリンク整備用散水ホースが物価高騰したことに伴う単価上昇分の増額であります。

燃料費64万3千円の増は、燃料単価高騰に伴うB&G海洋センターはじめとした所管するスポーツ施設で使用する灯油代の増額であります。光熱水費、15万7千円の増は、冬期間のスケートリンク整備で使用する水道量増加見込みによる増額であります。修繕料、21万3千円の増は、主にB&G海洋センター体育館床面の金具修繕や宮園公園パークゴルフ場トイレ手洗い場修繕、港町にございます艇庫のドア修繕などに対する修繕料の増額であります。

手数料15万1千円の増は、B&G海洋センター男子トイレの小便器尿石除去及び排水管清掃に伴う清掃手数料の増額であります。施設用備品購入14万3千円の増は、B&G海洋センター事務所内で使用しているストーブの更新・購入による増額であります。

15ページ、16ページをご覧ください。3目、温水プール運営費 124万8千円の増、010温水プール124万8千円の増、消耗品費、13万4千円の増は、主に消毒用薬品や施設管理等の消耗品購入に伴う増額であります。光熱水費115万8千円の増は、今年度より通年開館したことに伴い、電気料が当初予算よりも多く見込まれることに伴う増額であります。行政業務委託料4万4千円の増は、木質バイオマスボイラーの燃料である木質チップの製造委託契約に伴う

●生涯学習 執行額の確定による係数整理であります。

課長 以上、簡単な説明であります。生涯学習課に関する補正予算要望の内容となります。ご審議のうえ、ご承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●教育長 内容は「令和7年度厚岸町一般会計補正予算（教育費）の申出について」であります。

これから質疑を行います。

●濱委員 1点だけ聞きたいんですけども、温水プールの燃料を代えましたよね。それによる効果はどれくらいあったのか。従来使っていた燃料に比べて、燃料を代えることによってどれくらい金額的に下げられたか気になったのだけども。

●生涯学習 昨年と比べて、まず重油がなくなっているという部分で、今回、昨年の重油のほうが約700万円重油でかかっていたのですが、それに対して今回、だいたい700万、すみません。休憩をお願いします。

●教育長 再会します。

●生涯学習 今、お答えできる範囲でよろしいでしょうか。去年の重油代が実績として1年間で666万円かかっています。去年については、4月から11月までの開館、それと若干、暖房等がかかっていますので1年を通すと666万1,000円。

今年、木質バイオマスにしまして、1年間で木質チップの単価契約をしておりますので、1年間の契約額で787万

●生涯学習 6,000円と若干高くはなっております。ただ、この額につ
課長 きましては森林環境譲与税のほうで賄っていますので、こ
この分は町からの持ち出しは行なわないことになっていま
す。

全体として、そういう推移で行なっているところです。
今後、通年開館になりますので、これに若干電気料も上乘
せになってくるので、今の段階ですと、今年の4月から1
1月の開館している予算の中で、この4月から3月までが
賄えるのではないかということで今、動いております。近
々の数字がなくて大変恐縮ですが今、そういう状況です。

●教育長 石田館長なにかありますか。

●温水プー 私からは、6月の資料で4月から6月までの3ヶ月で30
ル館長 万円くらい減になっています。うろ覚えですが10月末まで
で、58万円くらい減になっているはずですが、これから寒く
なるので、だんだん追いついていくかと考えてます。

●教育長 通年になったから若干、昨年より多くなる。

●生涯学習 そこのところが、電気料も総体的にみると、今回も12月
課長 補正予算で電気料を120万円弱上げさせてもらっていま
す。今年度、夏場の多い月で62万円ほど電気料がかかって
おります。

今後、電気料がこの通年開館に伴ってどれだけ上がるの
か、これまでの推移を見て実績プラスアルファで今回120
万っていうものを出しているんですが、そこがもう少し上
がってくると、また予算上、昨年よりも上がってくる部分

●生涯学習 はあるかなっていうところを今考えているところです。

課長

●教育長 よろしいですか。

●濱委員 はい。

●教育長 ほかに質疑はありませんか。

●田辺委員 予算書の8ページ、10ページにあります小学校、中学校共にある、要保護・準要保護児童就学の助成について伺います。これ、約90万円、80万円って100万円近い減額になっているのですけれども、先ほど実績見込みという説明がありました。これは対象になる児童や世帯が減っているという解釈でよろしいですか。

●管理課長 当初においては、最終的に認定するときに予算が足りなくなるとは困るということで、今までの認定者プラスアルファで予算を確保しておりました。それで小学の新一年生もあるため、それらもプラスアルファして予算を確保してきたところですが、4月段階において認定がだいたい終わりました。学用品費とかはだいたい決まるのですが、修学旅行費においては、金額も変動するというのでこの時期にいつも補正をさせていただいております。ある程度その見込みっていうものと、これからの実績。もしかすると今後も追加認定ということもあろうかと思いますがその点はきちんと見込みとして見ているんですけれども、実績と今後の込みということで、当初予算に比べて減って

●管理課長 いるということになります。

●田辺委員 なるほど、イメージ的に思っていたのは、子どもの数も減ってきているっていうのもあるんでしょうけれども、相対的にこの要保護、準要保護対象になる世帯というのはそもそも減っているのではないかという感じを受けたものですから、そうなってくるほうが望ましい形なんですけれども、そういうことではなくて、ある程度余裕を見てた分がそのまま落とすというという考えたでよろしいでしょうか。

●管理課長 確かに、仰るとおりお見込みのとおりではありますが、要保護、準要保護の認定に関しましては、子どもの数が減って来ているっていうことはやっぱり、皆さんご存じのとおりかなと思います。昨今の物価高騰ですとかいろいろ不景気というい意味では、準要保護の認定率は、全体の世帯数と比較して、認定数、これについては、やっぱり横ばい状態が続いているのかなっていう状態です。数としては減って来ていると思いますが、率としては、それほど変わらないと思います。

●田辺委員 なるほど、わかりました。

●教育長 なければ、本件を原案のとおり決定してよろしいですか。

(「ありません。」の声)

●教育長 その他、総体的に何かございますか。

●教育長

以上で、本日の会議日程は全て終了しました。
これをもちまして、第15回教育委員会を閉会します。